

本資料の数値等は速報値であるため、
今後の調査で変わる可能性があります。

平成27年7月16日からの 台風11号による出水状況等について

平成27年7月21日 11:00現在

第6報

国土交通省 関東地方整備局

荒川上流河川事務所



速報の更新概要

※ 更新箇所

■第5報のトピック

○注意体制を解除

○荒川上流部における出水の状況 を更新

■更新履歴

掲載項目	2報	3報	4報	5報	6報
洪水予報の発表状況	変更なし	変更なし	更新	変更なし	変更なし
水防警報の発令状況	更新	更新	更新	更新	変更なし
調節池群による洪水調節の状況					
排水機場の運転状況	変更なし	更新	更新	更新	変更なし
災害対策車両(排水ポンプ車など)の運用状況					
被害の状況					
状況把握と事務所の体制	変更なし	更新	更新	変更なし	更新
その他					



洪水予報の発表状況

■洪水予報 発表状況

予報区		洪水予報文の種類				
河川名	対象基準観測所	はん濫注意情報	はん濫警戒情報	はん濫危険情報	はん濫発生情報	はん濫注意情報解除
荒川	熊谷					
	治水橋					
入間川	小ヶ谷					
	菅間					
越辺川	入西					
小畔川	八幡橋	7月16日11:10				7月16日18:30
都幾川	野本					

洪水予報は、水防法(10条2項)に基づき国土交通省と気象庁とが共同発表する洪水に関する情報です。荒川上流部では、荒川と入間川流域の洪水予報河川を8つの予報区に分け、河川水位に応じて発表されます。

基準となる水位観測所及び洪水予報区



予報の種類	発表基準
はん濫注意情報	対象基準観測所の水位がはん濫注意水位に達し、さらに水位の上昇が見込まれるとき
はん濫警戒情報	対象基準観測所の水位がはん濫危険水位に達することが見込まれるとき あるいは 避難判断水位に到達し、さらに水位の上昇が見込まれるとき
はん濫危険情報	対象基準観測所の水位がはん濫危険水位に到達したとき
はん濫発生情報	はん濫が発生したとき
はん濫注意情報解除	対象基準観測所の水位がはん濫注意水位を下回ったとき



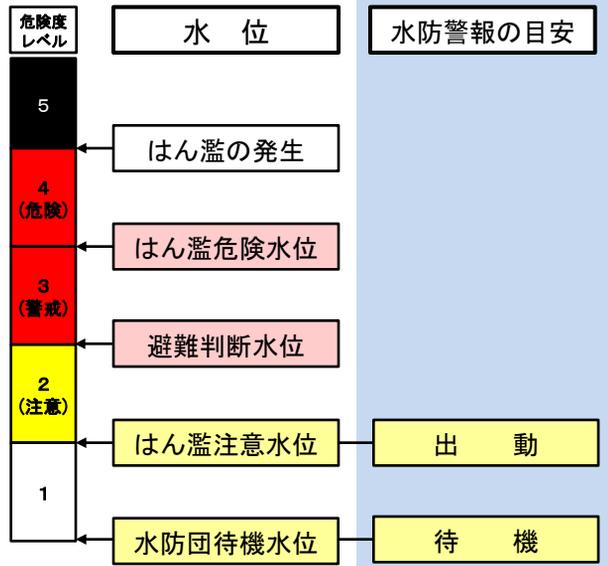
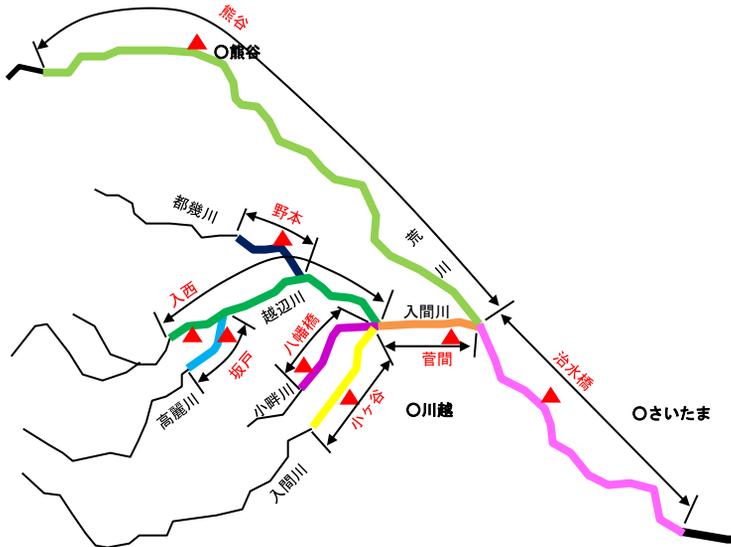
水防警報の発令状況

■水防警報 発令状況

警報区		警報種別					
河川	基準観測所	待機	準備	出動	指示	情報	解除
荒川	熊谷						
	治水橋						
入間川	小ヶ谷	7月16日11:30 7月16日15:30			7月16日11:50		7月16日17:30
	菅間	7月16日15:10					7月17日 0:00
越辺川	入西						
小畔川	八幡橋	7月16日10:50 7月16日15:40			7月16日11:10		7月16日17:30
都幾川	野本	7月16日13:00					7月17日 2:10
高麗川	坂戸	7月16日12:10			7月16日13:30		7月17日 1:10
		7月16日18:50					

水防警報は、水防法(16条1及び2項)に基づき河川管理者が洪水時の河川水位の状態により発令する警報です。荒川上流部では、荒川と入間川流域を8つの警報区に分け、河川水位や河川の状況に応じて発令されます。

基準となる水位観測所及び水防警報区



種類	内容	発令基準
待機	出水あるいは水位の再上昇が懸念される場合に直ちに水防機関が出動できるように待機する必要があることを警告するもの	気象予報・気象警報等及び河川状況等により、特に必要と認めるとき
準備	水防に関する情報連絡や水防資器材の整備等に努めるとともに水防機関に出動の準備をさせる必要があることを警告するもの	雨量・水位・流量とその他の河川状況により必要と認めるとき
出動	水防機関が出動する必要があることを警告するもの	はん濫注意情報等により、または、水位・流量その他の河川状況によりはん濫注意水位を超えるおそれがあるとき
指示	水位、滞水時間その他の水防活動上必要な状況を明示するとともに、越水その他河川状況により警戒を必要とする事項を指摘して警告するもの	はん濫警戒情報等により、または、すでにはん濫注意水位を超え、災害の起こるおそれのあるとき
解除	水防活動を必要とする出水状況が解消したこと及び当該基準水位観測所名による一連の水防警報を解除することを通告するもの	水位がはん濫注意水位以下に下降したときまたははん濫注意水位以上であっても水防活動を必要とする河川状況が解消したとき

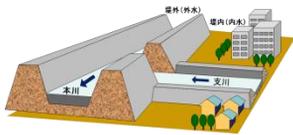
排水機場の運転状況

管内排水機場 稼働実績

排水機場 (排水経路) 排水能力	通殿川排水機場 (通殿川→和田吉野川) 5~15 (m3/s)	川島排水機場 (安堂川→入間川) 10~30 (m3/s)	南畑排水機場 (新河岸川→荒川) 30~60 (m3/s)
<p>荒川の「排水機場」は、台風、集中豪雨などによる洪水から人々の生命と暮らしを守るための河川管理施設です。</p> <p>洪水時において水門等は本川から支川への逆流を防止し、排水機場は支川に溜まった水を本川へ強制的に排水する施設です。</p>	 <p>昭和48年完成。平成11年ポンプ増設。 最大排水能力15m3/s 和田吉野川からの逆流を防ぎ、通殿川下流域に広がる農耕地の湛水被害を軽減しています。</p>	 <p>昭和56年完成。平成6年・13年ポンプ増設。 最大排水能力30m3/s 荒川及び入間川の外水の影響を防ぎ、川島地区の内水被害を軽減しています。</p>	 <p>昭和61年完成。 最大排水能力60m3/s 新河岸川の水を、新河岸川放水路・びん沼調節池を経て機場のポンプで荒川に強制的に排水し新河岸川流域の浸水被害を軽減しています。</p>
運転状況	運転停止	運転停止	運転停止
累計排水量	429,000m3	722,400m3	905,400m3
運転開始日時	7月16日9:45	7月16日13:20	7月16日17:30
運転終了日時	7月16日22:40	7月17日1:55	7月17日5:55

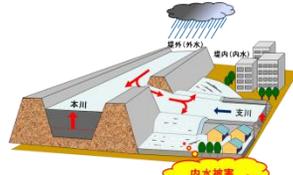
排水機場の役割

普段は・・・



平常時、堤内側の支川の水(内水)は本川に自然に流れ込んでいます。

大雨が降ると・・・



台風、集中豪雨などが発生した場合、本川には各支川の水が流れ込み、水位が高くなります。

本川の水位が上昇し支川へ逆流した水と支川流域に降った雨水は内水被害を引き起こします。

「排水機場」があれば・・・



そこで支川に溜まった水をポンプで吸い揚げ、本川に吐き出します。この働きにより内水被害が少なくなります。



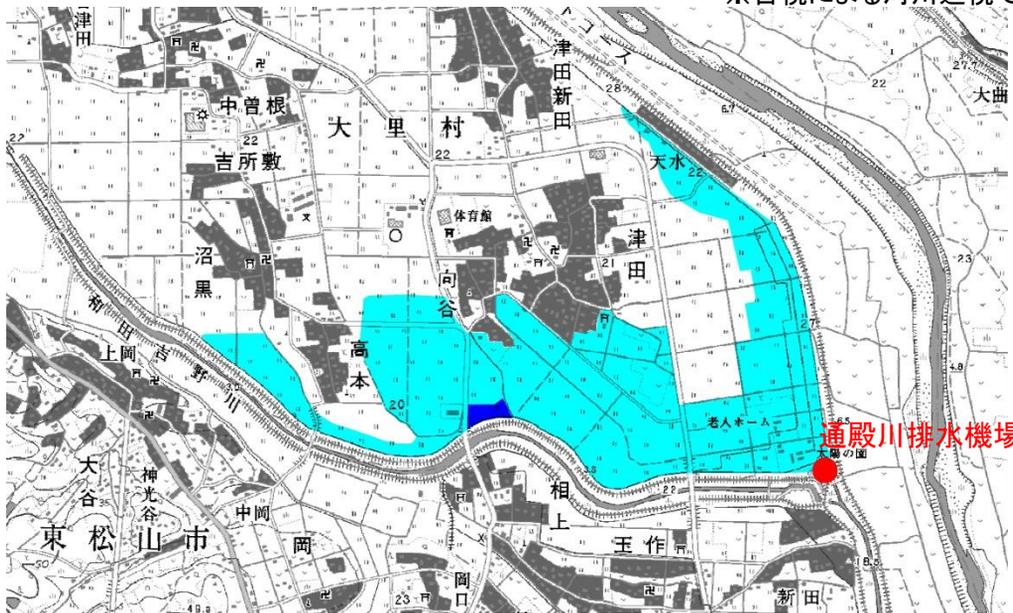
排水機場が浸水防止効果を発揮

■通殿川・川島排水機場の効果

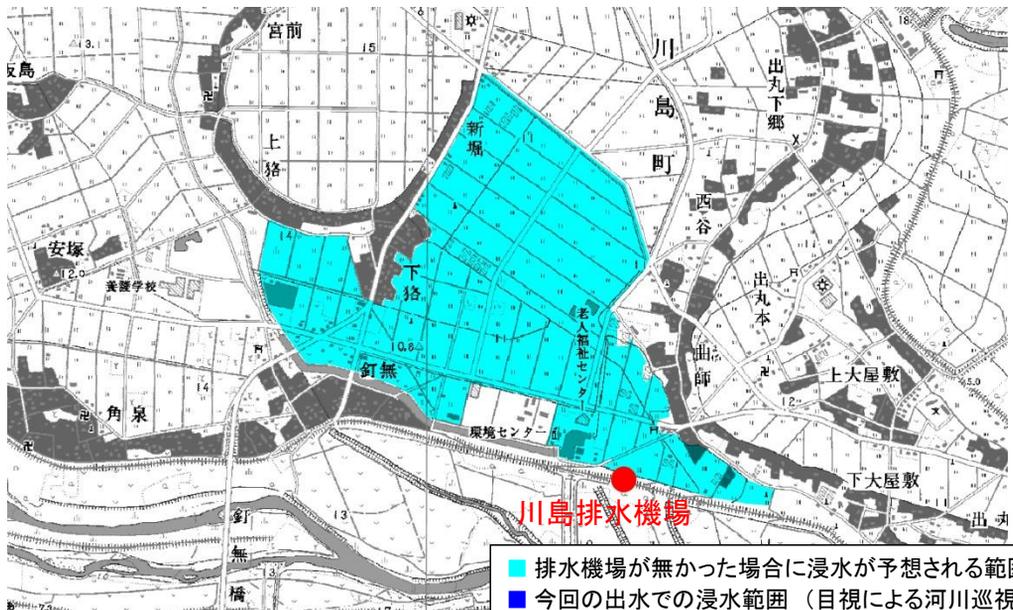
今回の出水で稼働した排水機場は支川の内水による浸水を防止・抑制するために建設されたものです。仮に各排水機場がなかった場合には、以下のような浸水被害が発生したと予想されます。

排水機場	今回出水による浸水面積	排水機場がなかった場合の浸水面積
通殿川排水機場	約1.1ha ※	約106ha
川島排水機場	—	約139ha

※目視による河川巡視で確認できた範囲



通殿川排水機場



川島排水機場

■ 排水機場がなかった場合に浸水が予想される範囲
■ 今回の出水での浸水範囲（目視による河川巡視で確認できた範囲）

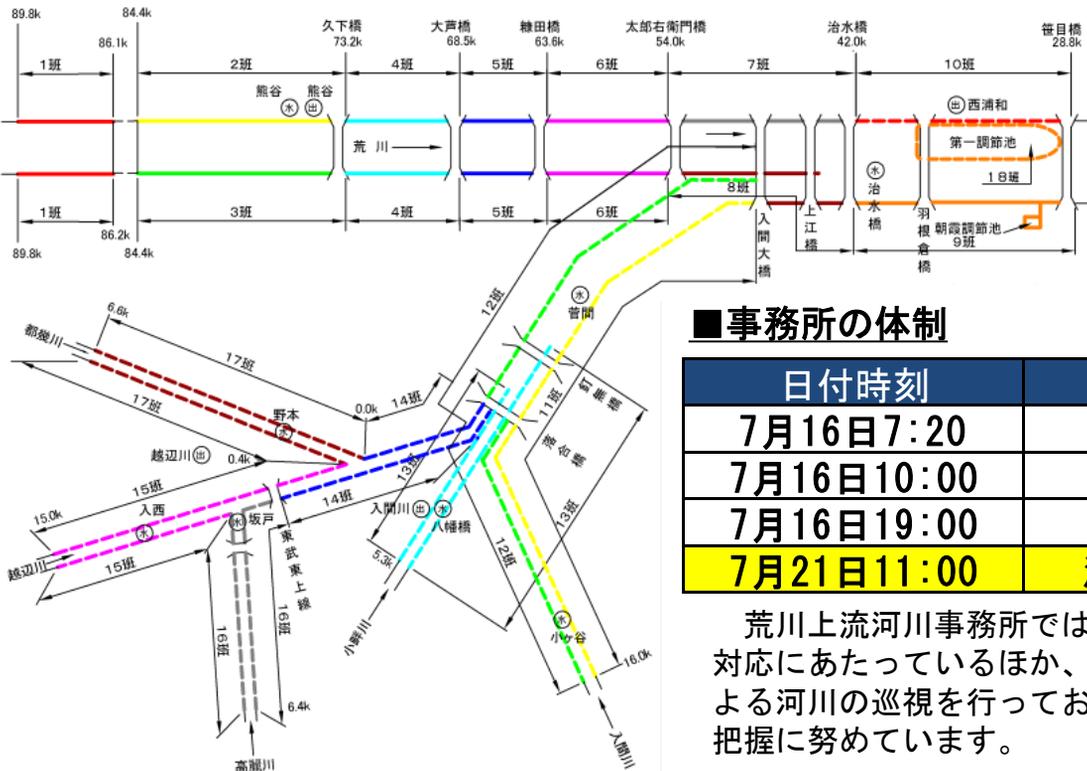


状況把握の実施状況、事務所の体制

※ 更新箇所

■ 状況把握の実施状況

河川	巡視の区間	班	巡視状況		
			現在	開始	終了
荒川	花園橋上流	1班			
	花園橋-新久下橋	2班			
		3班			
	新久下橋-大芦橋	4班			
	大芦橋-糠田橋	5班			
	糠田橋-太郎右衛門橋	6班			
	太郎右衛門橋-治水橋	7班			
		8班			
	治水橋-笹目橋	9班			
10班					
	朝霞調節池	9班			
	荒川第一調節池・彩湖	18班			
入間川	入間川	11班	点検終了	7月16日12:00	7月16日15:00
		12班	点検終了	7月16日12:00	7月16日15:00
小畔川	小畔川	13班	点検終了	7月16日11:00	7月16日15:00
越辺川	東上線下流	14班	点検終了	7月16日13:00	7月16日18:00
	東上線上流	15班	点検終了	7月16日13:00	7月16日18:00
高麗川	高麗川	16班	点検終了	7月16日13:00	7月16日18:00
都幾川	都幾川	17班			



■ 事務所の体制

日付時刻	体制
7月16日7:20	注意体制
7月16日10:00	警戒体制
7月16日19:00	注意体制
7月21日11:00	注意体制解除

荒川上流河川事務所では、職員が出水の対応にあたっているほか、状況把握業務による河川の巡視を行っており、現地状況の把握に努めています。

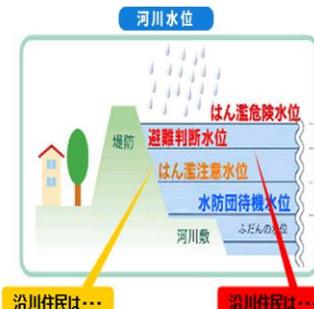
荒川上流部における出水の状況



- 凡例
- ▲ 基準水位観測所
 - 雨量観測所
 - 水防団待機水位
 - はん濫注意水位
 - 避難判断水位
 - はん濫危険水位

■平成27年7月21日 10:00 までの最高水位 (※水位は速報値)

河川	観測所	生起日時	記録水位	水防団待機水位	はん濫注意水位	避難判断水位	はん濫危険水位
荒川	熊谷	7月16日 20:40	2.68 m	3.00m	3.50m	4.80m	5.60m
	治水橋	7月16日 21:50	6.88 m	7.00m	7.50m	10.80m	11.10m
入間川	小ヶ谷	7月16日 13:20	2.72 m	2.00m	2.50m	3.40m	4.00m
	菅間	7月16日 17:40	7.43 m	7.00m	8.00m	10.60m	11.80m
越辺川	入西	7月16日 13:30	1.31 m	2.00m	3.00m	3.10m	3.20m
小畔川	八幡橋	7月16日 11:20	4.09 m <small>観測史上2位</small>	3.00m	3.50m	4.10m	4.60m
都幾川	野本	7月16日 15:40	2.56 m	2.00m	3.50m	3.60m	3.90m
高麗川	坂戸	7月16日 14:50	1.85 m	1.00m	1.50m	2.20m	2.90m



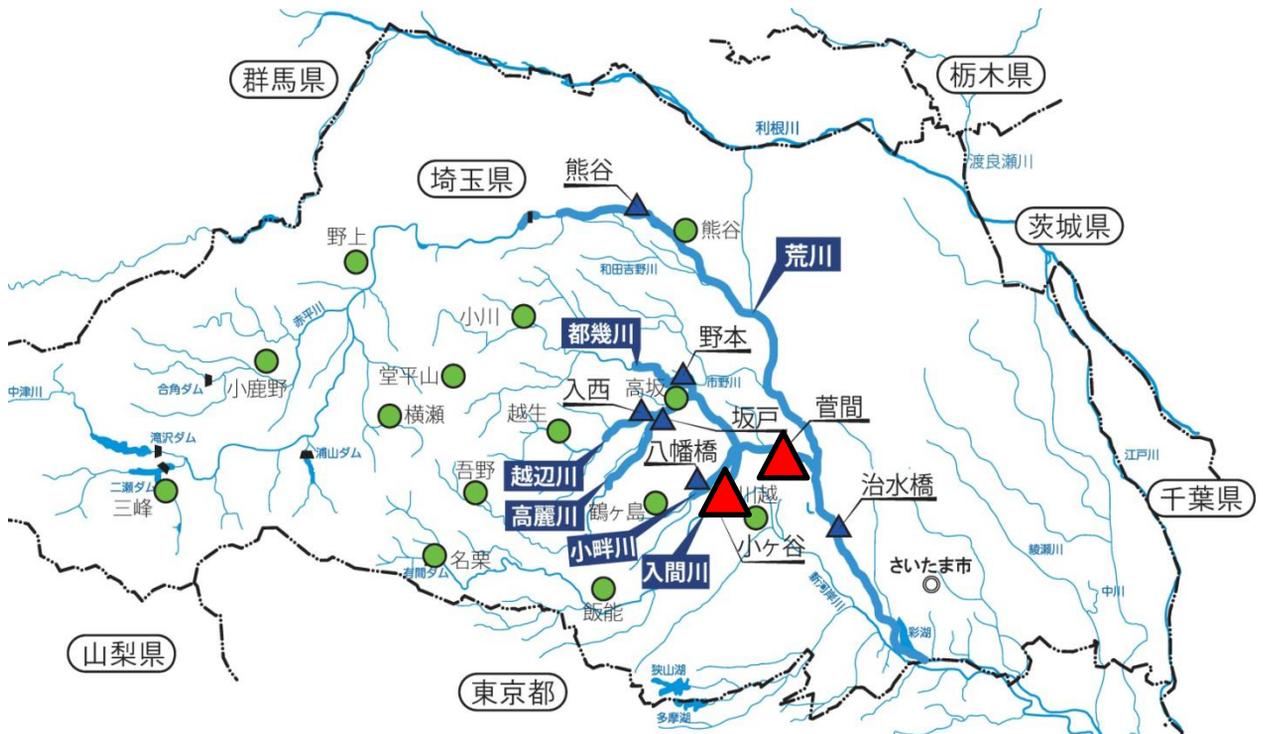
河川水位	沿川住民の方々は...
はん濫危険水位	重大な災害が発生するおそれがある水位 はん濫警戒情報が発表された場合、市町村長が発する避難情報に注意してください。また、避難勧告が出た場合は、水防団等の指示に従って速やかに避難してください。
避難判断水位	避難等の参考になる水位
はん濫注意水位	水防団が出動する水位 はん濫注意情報が発表された場合、沿川住民は、いつでも避難できるよう、身支度や防災用品の準備をしてください。また、河川情報を常にキャッチしておくことも忘れずに。
水防団待機水位	水防団が準備を始める水位

沿川住民は... 沿川住民は...



出水の状況

※ 【今回の出水時】の画像は各観測所で最高水位を記録した日時に近い時刻のものです。



平常時

今回の出水時

入間川 小ヶ谷観測所

2015-07-15 12:12:43



2015-07-16 13:22:17



※入間川 小ヶ谷観測所では「はんらん注意水位」を超えました。

入間川 菅間観測所

2015-07-15 12:21:12



2015-07-16 17:41:06



※入間川 菅間観測所では「水防団待機水位」を超えました。



出水の状況

※ 【今回の出水時】の画像は各観測所で最高水位を記録した日時に近い時刻のものです。



平常時

今回の出水時

小畔川
八幡橋観測所



※小畔川 八幡橋観測所では「はんらん注意水位」を超え、平成14年10月の4.15mに次ぐ、観測史上2番目の水位(4.09m)を記録しました。

越辺川
入西観測所



